

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
7	吉川 隆之（2）	<p>1. 外郭団体に対する市の関与と責任について</p> <p>公益財団法人富士市振興公社については、経営環境の変化もあってか「他団体との統合、廃止を含めた公社の在り方について検討を行っている」との情報が利用団体間に流れています。</p> <p>このような状況を踏まえ、市が設立・出資した外郭団体に対する市の関与と責任について、特に振興公社に関し、喫緊に検討が必要と考え、以下のとおり伺います。</p> <p>(1) 第六次富士市総合計画のうち、「総合計画を推進するための取組」として「外郭団体の経営の健全性や事業の有効性などを検証し、経営健全化の取組を促進するとともに、有意義な活用を進めていきます」とあるが、現状、外郭団体における課題をどのように認識し、分析されているか。</p> <p>(2) 市OBが役職員として、再就職をしている例が多いが、その理由は何か。</p> <p>(3) 振興公社が解散した場合の職員の雇用問題をどのように捉え、関与していくのか。</p> <p>(4) 振興公社のみならず、今後は、他の外郭団体も見直しの対象としていくのか。</p>	市長 及び 担当部長